

まちのようす

秋は、運動、芸術、食欲など行事がいっぱい!

10/5 第62回古丹別中学校文化祭

創り出せ! 55の笑いと涙の輝くステージを!!



いわさきちひろと吉田恭子の世界

9/26



成人講座「飾りべこもちづくり」

9/30

20代~70代の
17人が参加



「くまだんご」も
作りました

10/5 第62回 苫中祭

みんなの笑顔!! みんなの感動!!
すべての想いを心に刻め!!



10/17 ひのきやライブ in とままえ



スポーツの“でみせ” 10/14



10/11 苫前小学校学芸会

一人一人が舞台の上で
笑顔の花をひらかせよう!



10/12 古丹別小学校学芸会

舞台上で輝こう!
95人のパワー



10月24日(金)に留萌管内の中学生を対象とした1日体験入学を実施した。

情報処理教育やインターンシップなどの特色をもつ同校について、より深く理解してもらい、進学の一助としてもらうことが目的。

挨拶で金濱校長は、「社会で通用する知識・技術そして人づくりを行っている。特に挨拶は、全ての社会で通用するために重要。」と教育方針を説明した。

今回は、苫前中、古丹別中、羽幌中、鬼鹿中、小平中の5校より3年生53人が参加し、学校紹介や教育内容の説明を聞いたあと、1年生の現代社会、2年生の数学A、3年生の総合実践の授業参観と、校舎見学を行った。

また、体験学習では商業実践室で「オリジナルカレンダーを作ろう」をテーマに、パソコン操作などの実習を行った。



体験実習でパソコンの操作説明を受ける生徒たち

苫商1日デパートふっか2!!

10月26日(日)午後1時より生徒玄関において、3年生6人と長谷川教諭らが、留萌管内+ の地域の特産品即売会を行った。

商業専門科目「課題研究」で、商品の仕入れや販売、会計処理など授業で学んでいることを体験的な活動を通して身に付けることが目的。

苫前町の「ななつぼし(新米)」を始め、小平町、豊富町、天塩町、遠別町の特産品が並ぶ中で、苺撫子(いちごを使って作ったうどん)と、しっとりコーン饅(とうもろこしの粒入り饅頭)は生徒が企画開発した商品。どちらも苫前産の小麦(春よ恋)を使用している。

苺を使ったうどんは、半年間試行錯誤をかさねて商品化したアイデア商品で、担当した大畑鉄平君は「何処にも無いうどんでは話題性は抜群!」とPRした。

開店まもなく売り切れとなったしっとりコーン饅について近藤七美さんは、「コーンを白あんの中に入れて、皮に粒を入れることでコーンのしっとり感が1週間保てます。」と商品の説明を行った。



来客者に商品の説明を行う生徒たち

苫前町農産物PR&売上向上プロジェクト

10月18日(土)に札幌の東急百貨店で苫前町産の「Yes! Clean」農産物販売を行った。

8月上旬から準備を始めた今回のイベントは初めての試みで、同校の商業部が企画・立案し、東急百貨店との打合せやポスターの作製、商品の梱包など全てを行った。

この日販売したのは、新米「ななつぼし」、カボチャ、ジャガイモ、ミニトマトの4種類で、商業部8人と教員、JA苫前部会などが、開店と同時にそろいのエプロンと帽子を身に付けて販売を開始。120パック用意したミニトマトは、開始2時間ほどで完売となるなど人気があり、カボチャやななつぼし(5kg)も完売した。

生徒たちは、「販売の大変さや接客の難しさがよく分かった。地元の農産物が好評で達成感でいっぱいです。」と感想を語った。



札幌の東急百貨店で苫前町の特産物を販売

1年生が町内施設見学

10月17日(金)に1年生35人が、選果場や上平の風車群、下水浄化センター、浄水場、苫前ダムなど町内の主な施設を見学した。

見学会は、町内の施設設備を見学することにより地域社会への理解を深めるとともに、苫前町の物流・産業の現状把握と流通のしくみについて学習することを目的として、毎年この時期に実施している。

上平の風車群では、(株)ドリームアップ苫前の宮川所長より風力発電のしくみや建設された経緯、世界初となる蓄電池施設などの説明を受けた。

また、議場見学では、長澤係長から議員数や議長の報酬、議員の手当などの説明を受けた。生徒たちは、普段座ることのできない議長席や町長席に座り、緊張した面持ちで議会のしくみについて学んでいた。



議会の説明



上平の風車群を見学する生徒たち

マイプランをしつかりと

国民年金



保険料はきちんと納めましょう

年金は、世代と世代の支え合いの制度です。みなさんの納める保険料が、高齢者世代の生活を支えています。また、同時に、みなさんや家族が将来年金を受け取ることができるよう保険料は忘れずに納めましょう。

国民年金の給付には、老後の生活保障である老齢基礎年金だけでなく、思わぬ事故等により障害が残ったときには障害基礎年金が、生計を維持している人が亡くなったときには残された妻や子に遺族基礎年金が支給されます。保険料を納期限までに納めなければ、このような年金給付を受けられないことがあります。(納期限は納付対象月の翌月の末日です。ただし、その日が土・日・祝日等に当たる場合は、その翌日になります。) また、納期限から二年間を経過すると保険料を納付することが出来なくなるため、将来、受給する老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受け取ることができなくなる場合があります。

保険料は社会保険庁から送付される「納付案内書」で、金融機関・郵便局・またはお近くのコンビニエンスストア等で納めてください。

なお、一定期間の保険料をまとめて納めると保険料が割引される前納制度があります。前納を希望される場合は、社会保険事務所に「相談ください」。

口座振替にすれば、指定する口座から毎月自動的(原則として、納付対象月の翌月末日)に保険料が引き落とされます。一度手続きするだけで、毎月金融機関等に向く必要がなくなり、納め忘れもなくなります。

さらに、口座振替で前納制度(一年前納・半年前納)を利用すると、現金での納付よりも割引率が大きくなります。

また、納付対象月の保険料を当月末に引き落とす早割制度を利用しても保険料の割引を受けることができます。

手続きは、「国民年金保険料口座振替申出書」に必要事項を記入して、金融機関等届出印を押印の上、社会保険事務所にお申込みください。

苫前町の交通事故情報

平成20年9月末現在

発生件数	死者数	負傷者数
6件	0人	6人

交通事故死ゼロ日数は
9月30日現在で442日

とままえふるさと塾

十月十八日(土)公民館において、消費生活アドバイザーの藤田明美さんを講師に招き、小学生を対象とした「でんきおもしる発見」を開催した。

この日は、小学生二十一人と保護者が参加し、暮らしに使われているエネルギーをクイズや静電気の実験などを楽しみながら学習したほか、「電気」の存在を理解して将来の環境を守るために省エネの技を教わった。

実験を興味深そうに見入る子供たち



三溪遊々の森で 秋の野山探検

～秋の山には宝がいっぱい～

10月22日(水)は、苫前小学校1年生と2年生が、三溪遊々の森へ秋の野山探検に出かけた。

遊々の森は実のなる森を目指しており、今年の春には苫小4年生がクルミの苗木を植栽している。今回は、来年植栽するブドウの挿し木を作る作業も行った。

この日は、留萌南部森林監督署の職員らと共に、落ち葉の絨毯を踏みながら秋の山へと入り、木の説明や森の大切さなどを学んだほか、森の恵みで万華鏡を作るなどして楽しんだ。

子供たちは、木の実やきれいな落ち葉、きのこなどを見つけては、大事そうに持参した袋に詰め込んでいた。



10/16 本とあそぼう 工作「坂道ころころ」

今回は、牛乳パックを使って工作をしました。絵本の読み聞かせや手遊びのほか、紙芝居もありました。紙芝居を初めて見る子どもも多く、興味津々。

対象は、未就学児と保護者でこの日は、6組12名が参加しました。



「本とあそぼう」は、図書室サポーター企画事業として、福祉センターで毎月1回開催しています。図書室のおねえさんやボランティアのおばちゃんたちは、皆さんが遊びに来るのを、楽しみにしています。気軽にご参加ください。

今月は、11月20日(木)10時からです

11月は

「労働時間適正化キャンペーン」期間です
労使がともに協力しあい、長時間労働を抑制しよう！

全国一斉無料相談ダイヤル

～ 過重労働と賃金不払残業の解消のために～

11月22日(土)「勤労感謝の日」の前日9:00～17:00

0120-897-713

厚生労働省・北海道労働局・各労働基準監督署
北海道労働局ホームページ

<http://www.hokkaido-labor.go.jp/>

1 被害者支援活動の周知と参加の促進 及び犯罪被害給付制度の周知徹底

被害者支援の輪 広げよう、理解しよう、参加しよう!!

警察では、事件や事故の被害に遭った方や家庭内暴力、ストーカー、お子さんのいじめ問題などで悩んでいる方などからの相談を受け付けています。

また、事件や事故による傷が癒されず悩んでいる方のために、民間被害者相談窓口のカウンセラーがあなたのお話しをお聞きます。

事件や事故でお悩みのあなた、勇気を出してダイヤルを

<警察相談電話>

被害者相談・暴力相談電話	0166-34-5982
旭川方面・性犯罪・少年相談110番 (フリーダイヤル)	0120-677-110
一般相談・専用電話	#9110
・旭川	0166-34-9110

<民間被害者相談電話>

・北海道被害者相談室	011-232-8740
・(財)北海道暴力追放センター	0120-210-490
・北海道交通安全活動推進センター	011-233-2543
・日本司法支援センター	
トラブル解決関係	0570-078374
犯罪被害関係	0570-079714

税を考える週間 11/11(火)～17(月)

平成20年度は、「IT化・国際化と税」をテーマとして、これまで国税庁が取り組んできたIT化・国際化に関する諸施策を紹介していきます。

IT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税の際の納税者の利便性の向上を図るため、IT化を通じた納税環境の整備を進めています。具体的には、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のほか、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」、タックスアンサー(税に関するQ&A)、路線価図、税の学習コーナーをはじめとした国税庁ホームページによる税に関する情報の提供などの施策を行っています。また、事務の簡素化・効率化を実現するため、ITを活用し、税務相談の集中化、納税者窓口事務の一本化などの取組も行っています。

国際化への対応

国税庁では、国際化の対応として、国際的租税回避スキームへの対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組や、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、開発途上国への技術協力をはじめとした各国税務当局との協力・協調に関する取組を行っています。

「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も 労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道(地域別)最低賃金が次のとおり改正されました。

最低賃金額 時間額 **667** 円

効力発生年月日 平成20年10月19日

暮らしぶりの映し～北の光が続く道～

萌える天北オロロンルート

▼第2回萌える天北オロロンルートフォトコンテストの審査会を開催します。

▼応募総数は100点以上。たくさんのご応募ありがとうございました。

▼受賞された方へは事務局からご連絡いたします。



シーニックの森

▼萌える天北オロロンルートは今春、指定ルートに認定されました。

■7月には「日本海の食と景観を楽しむ旅～第1回カーボンオフセット型実験ツアー～」が開催され、「シーニックの森」第1号が誕生しました。

■このツアーの目的は、ドライブ時に排出される二酸化炭素を吸収してくれる木々を植樹し、魅力ある景観づくりにつなげようとするものです。

■9月24日には、7月のツアーで植樹した木々の下草刈りを行いました。

一緒に参加しませんか？

▼7月に植樹した木々は平均して5cmほど、育っていました。

▼シーニックの森づくりに興味のある方は、一緒に参加しませんか？

詳しくはコチラ↓
http://www.scenicbyway.jp/travelers_woods/index.html

お問い合わせ

■萌える天北オロロンルート運営代表者会議事務局
電話 0164-42-3871 FAX0164-42-2200
メール tenpoku-ororon@moeru.fm
■シーニックバイウェイ北海道情報
<http://www.scenicbyway.jp/>

気象台
一口メモ

「冬きたる」

四季でいえば11月はまだ秋ですが、北海道ではすでに冬といってもよいでしょう。この時期になると、西高東低といわれる冬の気圧配置の日が多くなり、日本海側を中心に断続的に雨や雪の降る「しぐれ」が発生します。

この「しぐれ」は、大陸から吹いてくる冷たい季節風に、暖かい日本海から大量の水蒸気が与えられて雲が発生し、この雲が次々に通るために起こる現象です。

いつもの年ですと、雪が地面を白く覆う積雪状態となるのは、留萌では11月7日で、長期積雪（根雪）になるのは、留萌で11月30日です。11月になると急に周りが白くなってきますね。

また、11月における1日に降った降雪量の記録は、留萌42センチ、羽幌39センチとなっています。11月でもこのような大雪となることがあるので十分注意が必要です。

峠や山間部では平地より早く冬を迎えています。峠越え等の場合は、早めに冬タイヤへ交換し、最新の気象情報を確認してください。



地域防犯ネットワーク『かけこみ110番』

みなさんの地域のガソリンスタンドは、地域住民を守る安全対策に貢献しています。

留萌石油組合は、留萌支庁地域の給油所を拠点に、警察署等と連携を図り「地域防犯ネットワーク」を構築しています。お子さんや高齢者などが犯罪に巻き込まれそうになったときや通行中体調が悪くなったときなど、給油所に飛び込む等利用してください。



留萌地方石油業協同組合 ☎ 0164-42-7315

12月は町税の

滞納整理強化月間です！

町道民税、固定資産税、国民健康保険税の納め忘れはありませんか。苫前町では12月を留萌支庁管内統一の取組として、「滞納整理強化月間」と設定し催告書の発送や自宅・勤務先を訪問しての催告及び給与・預貯金の差押えを実施します。

まだ、納税されていない方は早急に納税されるか、納税について必ず連絡をください。

税金は皆さんの暮らしを支える貴重な財源です。納税へのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせは総務財政課税務係へ（内線214、215番）

入校生募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、平成21年度の入校生を募集しています。

詳しくは当校又は最寄りの公共職業安定所へお問い合わせください。

〒073-0115 砂川市焼山60番地
☎ 0125-52-2774
FAX 0125-52-9177

風力発電の売電状況

（町営風来望3基分）

20年度の実績 17,606,772円
（H20.3～H20.10）

平成20年10月分の実績
・供給電力量 278,070kWh
3,489,082円
（昨年実績 6,135,350円）

地デジであなたをだます詐欺にご注意！

テレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。身におぼえない工事や代金請求にはご注意ください。

ご厚志に感謝します

- 香老園老人クラブへ
- 古丹別 田口文雄様
- 港町内会へ
- 苦前 赤塚征次様
- 力昼町内会へ
- 力昼 田沢信子様
- 町社会福祉協議会へ
- 羽幌町
- ミカエル祭実行委員会
- 東川 滝本 哲夫様
- 力昼 田沢 信子様

ご成長をお祈り申し上げます

- 氏名
- 父・母
- 出生日
- 住所
- 天谷 心（長女） 勝望／豊 9月18日 古丹別
- 松森 梨奈（長女） 隼人／愛 9月15日 古丹別

慎んでお悔み
申し上げます

- 氏名
- 年齢
- 死亡日
- 住所
- 樋口 裕（63歳） 10月4日 旭
- 田沢 金七（80歳） 10月12日 力昼
- 滝本 ウタ（96歳） 10月20日 東川
- 杉本 昭一（81歳） 10月21日 力昼

戸籍の小箱

古丹別中学校生徒の作品

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

『グローブ』

塗り方を工夫して、グローブに土がこびりついている所を表現できて良かったです。



1年 伊藤 翔貴くん



『トランペット』

トランペットの銀色の部分を、絵の具の銀を使わないで表現できました。



1年 前川 優斗くん



『文房具』

筆箱のおれていた所やかげなどを上手く表現できました。



1年 福田 レナさん



『静物画』

りんごやなしの影が上手にできました。背景の色をきれいに塗ることができました。



2年 小澤 直哉くん



『静物画』



2年 伊藤 圭織さん
トマトの色を
沢山作って、
実物を見て描
くことができました。

『静物画』

りんごの丸みを上手く表現することができました。全体に合う色で背景を塗ることができました。



2年 伊藤由希菜さん



『自画像』



3年 本間涼一朗くん
顔の影が上手
にできました。
髪も1本1本
描けて良い仕
上がりになり
ました。

『自画像』



3年 亀田 愛さん
影の部分を黒
ではなく、緑
色で表現しま
した。髪の毛
のハイライト
やジャージの
えり、チャック
が上手にでき
ました。

『自画像』



3年 北 唯那さん
肌の影が上手
にできました。
口も上手にで
きたのでよか
ったです。

「壺」



入選 坂田 和子さん

「花器」



入選 池田 礼子さん

「壺」



入選 加藤 英子さん

「壺」



特選 宮本 アサヒさん

第31回 留萌地方巡回陶芸展